

報道関係者各位

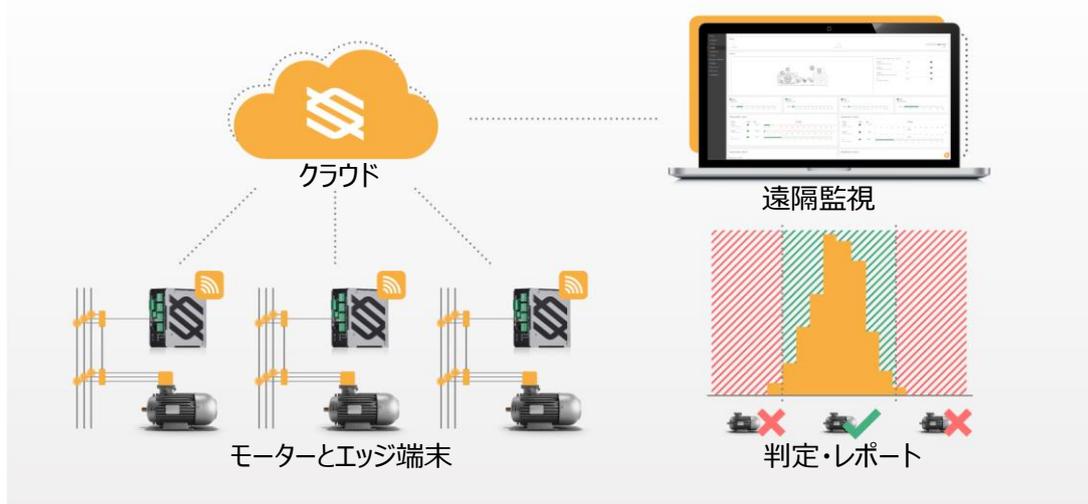
2021年2月18日（木）  
株式会社明電舎

## IoTによるモーターの解析・リモート監視技術を取得 ポーランドのスタートアップ企業に出資します

株式会社明電舎（取締役社長：三井田 健/東京都品川区、以下明電舎）は、「中期経営計画 2020」で掲げる「新たな事業領域における新規事業創出」において取り組んでいるオープンイノベーション（※1）による事業開発投資の第一弾として、ポーランドのスタートアップである Elmodis Sp. z o.o.（以下、エルモディス社）の株式を取得する出資契約を 2020 年 12 月 21 日に締結し、同月に出資いたしました。

エルモディス社は、ポーランドに本社を置く 2015 年創業のミドルステージ（※2）のスタートアップ企業であり、主に欧州で事業を展開し、IoT によるモーター・負荷設備の遠隔監視・診断サービスをサブスクリプションで提供しています。

[図：エルモディス社の技術イメージ]



当社は 1897 年の創業以来培ってきたモーター事業のノウハウに、エルモディス社の有する電流・電圧によるモーターの解析・リモート監視技術を加えることで、お客様設備の突然の停止リスクを回避するなど、お客様にお納めするモーター製品のライフサイクルにおける、さらなる品質の向上と付加価値の最大化を図ってまいります。

### エルモディス社 会社概要

社名	Elmodis Sp. z o.o.
代表者	Artur Hanc
設立	2015 年
業務内容	モーター・負荷設備の遠隔監視・診断サービス
所在地	(本社) ポーランド クラクフ

※1 組織や単独技術の枠組みを越え、異業種、異分野が持つ技術やアイデア、サービス、データなどを組み合わせ、革新的なビジネスモデルの構築や製品・サービスの開発に取り組む手法のこと。

※2 スタートアップの成長段階を表す「シード」「アーリー」「ミドル」「レイトステージ」のうち、事業が本格的に成長を始めた段階を指す。